

日誌

日誌 03月03日 東邦大学 学籍番号(1021236) 氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.6℃ 鼻水	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	緊急避妊薬
		調剤
	10:00	脳血管障害
	11:00	ビアーズクライテリア
		服薬指導
	12:00	昼休み
	13:00	在宅 事前準備
	14:00	在宅
	15:00	在宅
16:00	服薬指導の振り返り	
17:00	1日の振り返り	
場所	薬局(よもぎ薬局)、患者宅	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(1)名、脳血管障害(1)名、精神神経疾患 (1)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(0)名	

日誌

日誌 03月03日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

- ・緊急避妊薬の服薬指導に関して、女性薬剤師としてできるサポートをディスカッションした。今後、講習会などの機会があれば緊急避妊薬や女性疾患に関する知識を深めたい。
- ・脳血管障害の患者さんに関する処方解析を行った。他の薬も考慮して、脳梗塞の中でもどの分類にあてはまるか考えた。仮に減薬を検討するとしたら薬の優先順位をどのようにつけるか考えた。
- ・単純疱疹の患者さんに服薬指導をした。リウマチの治療で使っているメトトレキサートで免疫機能が抑制されたことと、もともとの体質が影響したと考察した。
- ・在宅医療で、2週間前に訪問した患者さんのご自宅に再度伺い、前回の服薬指導や生活状況を確認した。訪問中に、患者さんのお買い物をお手伝いしている方と話す機会があり、その方から朝の服薬のサポートに関して質問を受けた(朝の薬飲み忘れている場合はどう対応したらいいか)。

日誌

日誌 03月03日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	○
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	○
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	○
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
5	【④災害時医療と薬剤師】		
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月03日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<ul style="list-style-type: none">・服薬指導で患者さんを不安な気持ちにさせたまま返してしまった・脳梗塞の知識が未定着・糖尿病患者さんのOTCをまだ選んでいない・先週のロケルマの患者さんの服薬情報提供書を書いていない・今日訪問した患者さんの報告書をまだ書いていない
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>さすがです。本当に患者さん思いですね。とても責任感が強い方なんだと思います。素晴らしい！</p> <p>さて、ちょっと交通整理をしましょう。 明日、上にあげてくれた中から、朝10分ほどでまずは湯口さんが一番取り組みたいことを決めましょう。 その中で考慮してほしいのが、ここでも重要度と緊急度 それから、楽しんで取り組めるかどうか。</p> <p>大丈夫必ずできます！</p> <p>智弘</p> <p>登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 03月04日 東邦大学 学籍番号(1021236) 氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.8℃	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	在宅医療 報告書
	10:00	調剤
	11:00	ミヤBM 勉強会
	12:00	調剤
	13:00	昼休み
	14:00	在宅医療 報告書作成
		栄養
	15:00	栄養
16:00	トレーシングレポート作成準備	
17:00	1日の振り返り	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 03月04日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

- ・ミヤリサン製薬の方が来て、ミヤBMの勉強会にオンラインで参加した。どうい
う質問をしておくといいかなどを教わった。
- ・昨日訪問した患者さんの報告書を作成した。職種別に記載した方が良い情報や
、見やすさを重視して省略した方が良い情報を考えた。
- ・高カリウム血症の患者さんの栄養剤をメイバランスから変更するなら何にする
か検討した。成分と、味の好みや摂取しやすさを考慮して、しょっぱい味付けの
製品やカロリーを多く摂取できる製品を指導薬剤師や他の実習生と確認した。

<感想>

在宅医療の分野で、栄養関係を専門的に管理している人がとても少ないことがわ
かった。

特に患者さんの自宅に頻繁に訪問できる立場の医療者は、栄養管理に関してある
程度の知識を持ち、全体で協力して支援したいと思った。

日誌

日誌 03月04日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	○
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	○
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	○
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	○
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	○
5	【④災害時医療と薬剤師】		
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月04日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<ul style="list-style-type: none">・進捗が遅く、課題の進行がだらだらしてしまった。朝に残っている課題を何個達成するか決める。・報告書を作成する際に、見やすい報告書を作れなかった。誰に送る文書なのかを意識して、簡潔で要点を絞った文章を心がける。また、排便状況は今度患者さんの家に伺う際にはブリストルスケールの図表などを用いて確認し、報告書に活かしたい。・メイバランスの栄養情報をしっかり把握していなかった。
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>だらだらしてしまった。とありますが、ずっと集中していることも難しいと思います。 メリハリを自分なりにつけていけると良いですね。</p> <p>栄養剤については薬局と言うところがある意味小売業であることの表れでもあります。 ただし、医療の中で使ってもらうと言うことを忘れずに患者さんのもとに届けるのは大切かもしれません。</p> <p>智弘 登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 03月05日 東邦大学 学籍番号(1021236) 氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.2℃ 体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	点鼻薬
	10:00	在宅医療 報告書作成
	11:00	服薬指導
		納品
	12:00	昼休み
	13:00	報告書訂正
	14:00	服薬指導振り返り
	15:00	トレーシングレポート作成
	16:00	トレーシングレポート作成
17:00	1日の振り返り	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (1)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 03月05日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

- ・ 昨日作成した介護計画書報告書の内容を訂正してFAXで送信した。報告書は連絡手段でもあるため、言葉遣いや表現に注意を払いながら指導薬剤師と作成した。
- ・ 高血圧症の患者さんに服薬指導をした。過去に低血圧歴があるため、血圧のコントロールができているか確認した。降圧作用による低血圧のリスクを避けるため、24時間作用型のニフェジピンCR錠ではなく、12時間持続型のニフェジピンL錠が処方されている点について学んだ。
- ・ 服薬情報提供書を作成した。客観的な事実に加えて、コミュニケーションツールとして、受け取り手の立場や考えなども考慮しながら記載することが重要だと感じた。

日誌

日誌 03月05日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	○
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	○
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	○
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月05日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<ul style="list-style-type: none">・ 高血圧の患者さんの服薬指導は、いつもの薬をお渡しするシンプルな内容に最初は感じたが、処方箋から読み取るべきポイントが割とあり、できていなかった。特に剤形や作用時間、飲むタイミングが夕方だったことなどについて、今まであまり深く考えてこなかった。・ 報告書は単なる客観的事実を記載するものだと思い込んでいるところがあったと思う。実際には他の医療機関等とのコミュニケーションの一環であり、書面上でも言い回し等で配慮を示していく必要があるのに、ただ書くことで精一杯になっている。
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>ただ書くことで精一杯になっている。最初はそうです。 何度も繰り返していくうちに、いつの間にか自分なりの表現ができるようになっていくように思います。 これはおそらく薬剤師の仕事だからと言うわけではなく、様々な仕事について言えることなのかもしれません。</p> <p>それでも湯口さんははじめてにしては上手に早くできたのではないのでしょうかより上を目指してがんばりましょう。</p> <p>智弘 登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 03月06日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.0℃ すこしむかむか	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	健康サポート薬局
		服薬指導
	10:00	服薬指導
		抗菌薬
	11:00	誤嚥性肺炎
	12:00	昼休み
	13:00	心不全
	14:00	服薬指導
	15:00	糖尿病治療薬
16:00	糖尿病治療薬	
17:00	一日のふりかえり	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(1)名、心疾患(1)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(2)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	

日誌

日誌 03月06日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

- ・服薬指導では、いつも飲んでいいるお薬をお渡しした。患者さんがちゃんと医師と会って話せているか確認するのが大事だと思った。普段の様子を医師に知ってもらうことで、調子が悪い時にも適切な対応をしてもらいやすくなる。
- ・耳が聞こえづらい患者さんに服薬指導した。声の高さ、大きさなど気をつける。
- ・誤嚥性肺炎の患者さんにレボフロキサシンが処方させていた。抗菌効果が濃度依存性か時間依存性かに応じて用法用量が異なることを確認した。
- ・祖母のおくすり手帳をもとに心不全の薬物治療を考察した。医師がどのような薬物治療を計画しているか計画したが、情報が不足していたため、十分に理解することはできなかった。

日誌

日誌 03月06日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	○
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	○
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	○
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	○
5	【④災害時医療と薬剤師】		
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月06日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<ul style="list-style-type: none">・ PK/PDパラメータ忘れてた。・ 服薬指導で「ダメ」とか強い言葉なるべく使わないようにしたい。角が立たないけどちゃんと伝わる言い方難しい。・ 指導というより、患者さんとの会話に近い形での服薬指導を目指していきたいと考えている。 まだ反省点たくさんあります。
添付資料	
薬剤師のコメント	『強い言葉なるべく使わない』『ちゃんと伝わる言い方難しい』 とても良いテーマですね。 いわゆる患者さんへの伝え方の強弱ですね。私もずーっと正解探しているように 思います。 智弘 登録者：小川 智弘
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 03月07日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.1℃ むかむか	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	インクレチンセミナーの情報共有
	10:00	服薬情報提供書
	11:00	服薬情報提供書作成
	12:00	昼休み
	13:00	認知症
	14:00	調剤
	15:00	調剤
		休憩
16:00	1日の振り返り	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(1)名、心疾患(1)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 03月07日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

- ・服薬情報提供書の作成をした。用法・用量ごとに併用薬を整理し、見やすさを意識した。また、内容を具体的に記載するよう心掛けつつ、客観性を保った文章作成を、指導薬剤師に添削してもらいながら進めた。
- ・認知症の患者さんと話をし、その方の状況について考えた。認知症患者さんにはご家族の理解や協力も重要であり、家族関係において支援できる部分はないか考えた。

日誌

日誌 03月07日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	○
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	○
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
5	【④災害時医療と薬剤師】		
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月07日 東邦大学 学籍番号(1021236) 氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<ul style="list-style-type: none">・体調が悪く、予定していた課題を進めることができなかった。・自分が流されやすい性格で、話をそのまま受け入れてしまうことが多い。昨日のインクレチンセミナーの講義を聞いている際も、批判的に吟味することなく納得してしまっていたなと感じた。
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 03月08日 東邦大学 学籍番号(1021236) 氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 35.3℃	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 03月08日 東邦大学 学籍番号(1021236) 氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

日誌

日誌 03月08日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月08日 東邦大学 学籍番号(1021236) 氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 03月09日 東邦大学 学籍番号(1021236) 氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 35.4℃	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 03月09日

東邦大学

学籍番号(1021236

)

氏名(湯口

万里奈

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

日誌

日誌 03月09日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月09日 東邦大学 学籍番号(1021236) 氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	